

第69回

地域おこし
協力隊が
行く！



実は隣のスゴイ人

曾於市内のスゴイ人にスゴイ人を紹介してもらうこのコーナー。前回のスゴイ人、長井幸代さんにご紹介いただいたこの方は、「地域の活性化と常に進化をし続けるスゴイ人」とのこと。インタビューは又木志帆でお届けします。

【今回のスゴイ人】
スイーツ★ラバー
宮原 望美さん



今回は、末吉町で雑貨屋のスイーツ★ラバーをされている宮原望美さんにお話を伺ってきました。

霧島市国分のご出身で、裁縫が好きだったという宮原さん。高校では服飾を専攻しました。

「高校生の時に、よく行っていた古着屋さんで自分で作った雑貨を置いてもらえることになって、初めて販売を経験しました」

販売した雑貨を身につけている人を見かけた時は、声を掛けたいくらい嬉しかったそう。

高校卒業後は先生の勧めもあり美容師の専門学校に進学。就職はブライダルホテル系列の美容師として10年ほど勤めました。そして結婚を機に旦那さんの地元である曾於市に移住されます。

「長男の子育て中に時間があつたため、ベビー用品を作ってみると割と良くて、ほかのママにも使って貰いたいと思い、インターネッ ト上のフリーマーケットアプリで販売を始めました」

このことをきっかけに本格的に雑貨の販売を始めた宮原さん。屋号のスイーツ★ラバーは高校時代か

ら使っている思い出のもので、今もそのまま使っています。

雑貨の販売でイベントやマルシェに参加するようになる中で、曾於市にもマルシェなどあったらいいのと思うようになりました。

「来てくれる方も出店される方も楽しめる、そんなマルシェがココにあったらいいなと、美味しい食べ物と雑貨のマルシェ『ココパーク』を始めました」

ココパークは主催のメンバーと助け合いながら今年で9年目。コロナ禍で開催を中止にしたりと、悩むことも多かったといいます。

「それでも来てくれた方が、マスク越しでもわかる笑顔で楽しんでくれている姿を見たり、ありがたうと声をかけてもらうこともあって、やってきてよかったなと思います」

また新たな取り組みとして、人との繋がりが薄くなりつつある今だからこそ、地域の方々とより近い距離感で交流できるフリーマーケットを計画しています。

「地域活性化が進んで、曾於市がもっと盛り上がりがいいな」と話してくれました。

実は隣のスイイ人



▶インタビューを終えて

好きな裁縫をしながらイベント・マルシェ・ワークショップの企画運営までこなす宮原さん。その原動力には、地域を想う気持ちと、地域の皆さんの笑顔があると思いました。(又木)



ココパークを主催するM/SProjectの皆さん

スイート★ラバー

曾於市末吉町上町4丁目10番地30

☎ 090-7453-0425



協力隊の今日この頃

お疲れ様です。2カ月ぶりの又木です。前回の活動報告で、きゅうりがなり始めました。と話していましたが、9月の台風で跡形も残りませんでした。きゅうりパイプは曲がり、倒れていて台風の大きさを物語っていました。後片付けも何となく虚しく…

そんな中楽しかったニュースもあります。9月のココパークにお邪魔しました。色々な雑貨・家具・お花・飲食と盛りだくさんで時間を忘れてウロウロ買い物していました。(笑) やっぱりマルシェはワクワクしますね。次回は12月11日(日)より盛り上がりそうです。クリスマス間近ということでもリスマスにちなんだ企画もあると宮原さんが教えてくれました^^ またアロマクラフト認定講師の資格を持つ宮原さんが作る、体にも心にも優しいアロマバスソルトが今月のプレゼントになっていますのでそちらもチェックしてください。(又木)



Delicious Kitchen Sankoの店内で販売されているスイート★ラバーさんの雑貨



取材で訪れたココパーク